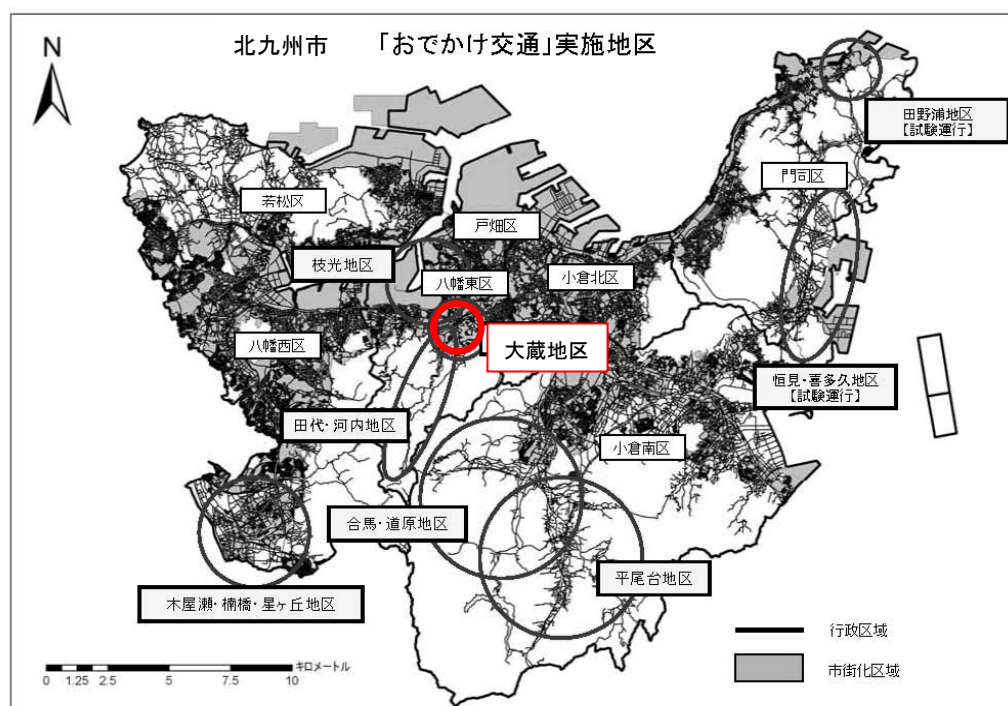


地域主体による生活交通確保の取組について〈南区柏原〉

○地域住民による他都市事例視察

実施日程： 平成25年1月29日（火）
 視察場所： 北九州市八幡東区（大蔵地区おでかけ交通）
 参加人数： 柏原校区住民11名（市職員1名同行） 計12名
 行 程： 午前 大蔵地区おでかけ交通〈羽衣ルート〉視察
 午後 北九州市役所及び大蔵地区おでかけ交通運営委員会、交通事業者との協議



【大蔵地区おでかけ交通 概要】

事業主体： 南国興業(株)
 運営主体： 大蔵地区おでかけ交通運営委員会
 運行車両： 9人乗ジャンボタクシー
 運行時間： 8時～16時台（土日祝運休）
 運行便数： 勝山ルート6便、羽衣ルート10便、末広ルート2便（1日当たり）
 運 賃： 200円均一
 人 口： 約3,900人
 高齢化率： 約38.2%

協議において北九州市側から出された意見：

- ・地域住民の取組に対する熱意が大切。
- ・事業者を探すのが難しい。できれば地域密着型の地場業者が望ましいと思う。
- ・生活交通のあり方は地域によって異なるため、取組は全て地区毎のオーダーメイド。